



南二小だより 4月号

学校教育目標『かしこく やさしく たくましく』

令和6年(2024年)4月8日

大阪狭山市立南第二小学校



家庭数

新年度を迎えて

校長 伊知地 豊



色とりどりの花々が咲き、春の陽気の中、新学年、新学期を迎え、子どもたちの輝く瞳とまた出会えたことをうれしく思っています。

4月5日(金)には入学式を行い、77名の新生を迎えました。大阪狭山市教育委員会からは教育部次長様にご臨席いただきました。新1年生は、どの子も緊張した面持ちでしたが、とても行儀よく、しっかりとお話を聞くことができ、挨拶もしっかりと返してくれました。私のお話では、どの児童とも「仲良く生活してほしい」ということをお話しました。そのために、大切な言葉「ありがとう」「一緒にやろう」「ごめんね」「うん、いいよ」といった言葉を伝えました。「感謝」「協働」「謝罪」「許容」は、私たち大人にも大切なことだと思います。

さて、大阪狭山市では、令和6年度から、全ての小学校がコミュニティスクールとなり、全ての学校が文部科学省の指定を受け、「教育課程特例校」となります。地域住民等の方々と力を合わせ、学校運営を進めるとともに、地域とつながり、地域を大切にすることを育むため、どの学年においても、地域についての学習を実施します。さらに、施設分離型小中一貫校として、めざす子ども像を共有し、9年間を通じた「系統的な教育」を推進し、さらに中学校区の小中学校の連携を深めてまいります。

本校の学校教育目標は、「かしこく やさしく たくましく ～ともに学び ともに育ち ともに未来を創る児童の育成～」です。子供たちが、学校生活を通して、仲間の良いところを認め、自分の良さに気づき、各自の将来につながる教育活動に取り組んでまいります。また、引き続き、人権学習にも力を入れ、児童一人ひとりを大切にされた教育、健全な心身の育成を進めていきます。保護者の皆様にも教育方針をご理解いただき、ご協力願います。

子どもたちは、何度も失敗することもあります。その度に経験を手に入れていきます。大人から見れば、同じ失敗に見えることでも、結果に至るまでの過程に違いがあることもたくさんあります。焦らず温かく見守りながら、今できることをしっかりと認め、自己肯定感を高めながら成長を促していきたいものです。

保護者の皆様、地域の皆様には今年度も変わらぬご支援ご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。

令和6年度(2024年度) 職員体制

学校長	伊知地 豊	教頭	藤井 篤
	1組	2組	3組
1学年			
2学年			
3学年			
4学年			
5学年			
6学年			
なかよし学級			
わくわく教室			
4・5・6年理科			5・6年算数
外国語			1・2・3年図書
2年図工・5年算数			3年社会・4年書写・6年算数
主事		首席	養護教諭
		図書館司書	地域コーディネータ
学びの支援員			スクールサポートスタッフ

児童数と家庭数

学年	児童数	家庭数
1学年	77人	77世帯
2学年	89人	89世帯
3学年	82人	57世帯
4学年	91人	60世帯
5学年	79人	49世帯
6学年	87人	49世帯

*4月1日現在での数です

<教職員の異動>

転出

転入

諸費銀行振替日 5月7日(月)

4・5月分の諸費の振替日は、5月7日(月)です。2か月分以上の高額になりますので、口座振替ができるよう、口座残高の確認をして、振替えができるようご協力ください。